

2017年 12 月 吉日

お客様各位

JNC株式会社
ライフケミカル推進室

MC-Media Pad™ 一般生菌用を ACplus へ統合のお知らせ

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
弊社製品シート培地 MC-Media Pad ACplus (一般生菌用迅速/一般生菌用 兼用) (以下 ACplus) が国際認証
AOAC -PTM 取得したことに伴い、一般生菌用の販売を終了し ACplus に統合することをお知らせいたします。

敬具

記

【統合内容】

一般生菌用の販売を終了し、ACplus へ統合します。

【価格】

ACplus の価格を一般生菌用に合わせ改訂します。

1,000 枚入り現行価格 120,000 円 → 新価格 80,000 円

100 枚入り現行価格 14,500 円 → 新価格 10,000 円

【ACplus 国際認証状況】

AOAC PTM : 取得済み 認証番号 No.091702



(24 時間迅速法、48 時間通常法、30℃、ISO4833 準拠 72 時間法)

MicroVal : 認証レビュー中

【統合理由】

- ① ACplus は 24 時間の迅速モードと 48 時間の通常モード及び ISO4833 に準拠した使用方法にも適応可能な 1 製品で 3 通りの使用方法を実現した画期的な製品です。既存一般生菌用を ACplus に一本化し統合することで迅速な検査結果を求めるニーズに対応し、市場での差別化を明確にするためです。
- ② 統合した ACplus の価格を従来の一般生菌用の価格に合わせることで、幅広いニーズに対応し検査の敷居を下げ、産業界の品質管理効率化に貢献するためです。

【統合時期】

2018 年 1 月 1 日～2018 年 3 月 31 日を目処に統合

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

JNC株式会社 ライフケミカル推進室 担当:木村

TEL03-3243-6225 FAX03-3243-6219 E-mail r.kimura@jnc-corp.co.jp

裏面：添付資料

MC-Media Pad™ 一般生菌用を ACplus へ統合方法 詳細

【統合方法】

既存の一般生菌用使用のお客様へ案内用無償サンプルを配布し、案内終了次第順次切り替えを行います。

【評価方法】

ACplus は 24 時間培養法、48 時間培養法ともに AOAC-PTM を取得している製品ではありますが、まずは 48 時間培養法で評価を行っていただき、お客様のニーズに合わせて 24 時間培養法もお試し頂くことが可能です。

尚、評価用サンプルはサニ太くん包装でご案内することがあります。

＜ACplus 48 時間培養法評価＞

- ① MC-Media Pad の販売代理店もしくは弊社から統合のご案内を致します。(本紙)
- ② 現在ご利用の数量に応じて無償評価用サンプルを送付します。
- ③ 評価の際には普段菌数が 30-300cfu で安定している複数検体で評価することをお奨めします。
- ④ 1 日だけでなく、1 週間ほど継続して評価することをお奨めします。
- ⑤ 同じ検体、同じ希釈段階の試料を ACplus と一般生菌用へ同時に接種して下さい。
同じ検体、同じ希釈段階を 2 枚以上で実施することをお奨めします。

＜MC-Media Pad ACplus 24 時間培養評価＞ 24 時間判定を希望する場合。

- ① 24±2 時間の時点で ACplus のみを培養器から取り出し、コロニーを計測し記録して下さい。
24 時間時点のコロニー数を培地側面に記入しておくと比較が容易です。
- ② ACplus のコロニー計測し記録をとった後、速やかに培養器に戻して下さい。
- ③ 48±2 時間の時点で ACplus、一般生菌用を培養器から取り出し、計測し記録して下さい。
- ④ 一般生菌用の結果と、ACplus24 時間の結果が同等であれば 24 時間培養法が適用可能です。
オーダー数(桁)が同じであれば同等とみなして下さい。
- ⑤ 一般生菌用の結果と、ACplus24 時間培養法の結果で ACplus の方が 1 オーダー以上低い場合は、48 時間培養でご利用下さい。
- ⑥ 判断が難しい場合は 48 時間培養をご利用下さい。

【評価の注意点】

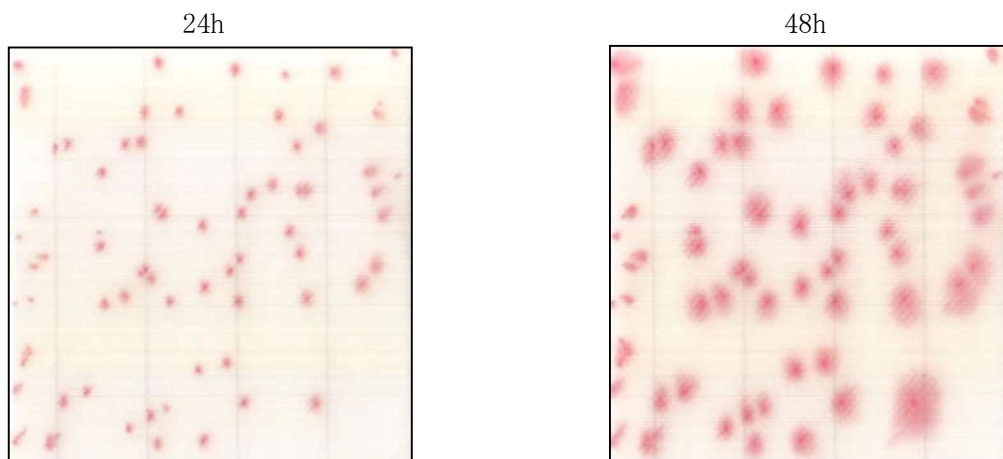
- 1、菌の状態や試料液の差により一般生菌用 48 時間と ACplus 48 時間で 1 オーダー(桁)以上 ACplus が多く検出される可能性があります。生菌が存在する事は確かな結果となります。
- 2、規定培養時間±2 時間で実施下さい。指定された培養時間を越えると、発育したコロニーが大きくなり判定し難くなる可能性があります。
- 3、24 時間迅速モードの場合、大量の乳酸菌や低温細菌が含まれる検体には適応出来ないことがあります。

【国際認証 AOAC PTM 評価対象食品】

- 1,鶏ムネ肉 2,豚挽き肉 3,クリームチーズ 4,ヨーグルトドリンク 5,パセリ 6,野菜ジュース 7,加工エビ
8,マグロペースト 9,タマゴサラダサンドイッチ 10,ヤギチーズサラダ入りパスタ

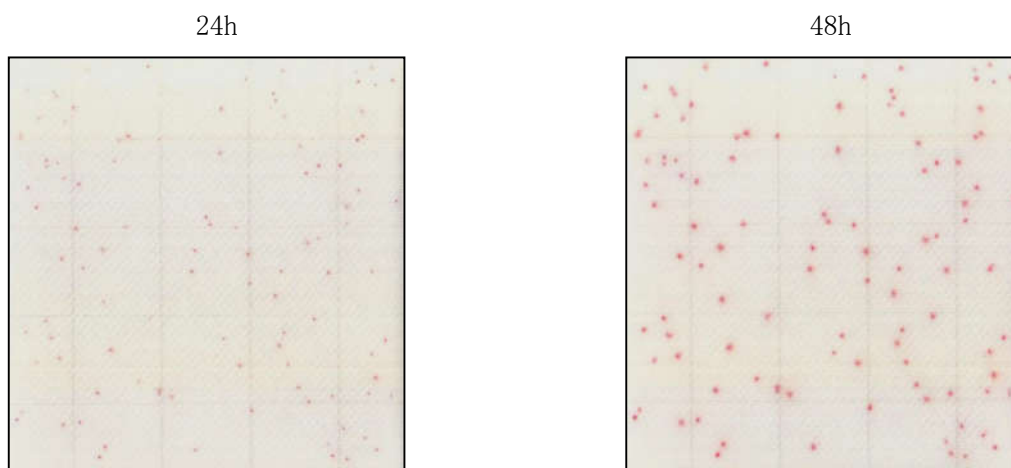
【評価例 1】 ACplus における 24h と 48h のコロニー数が同等の例

24h 時点でも明確なコロニーが観察出来ますので 24h での判定が可能です。



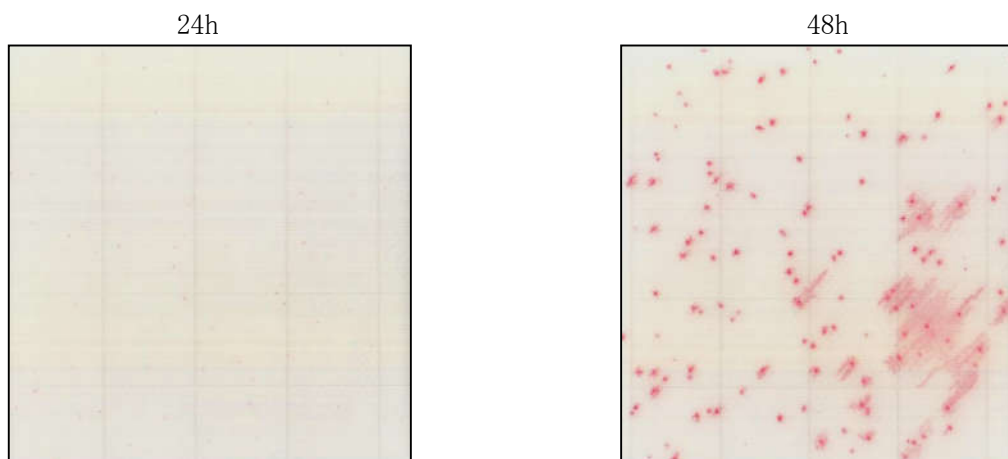
【評価例 2】 ACplus における 24h と 48h のコロニー数が同等の例です。

24h 時点で発色は薄いですが、コロニー数は同等のため、24h での判定が可能です。



【評価例 3】 ACplus における 24h と 48h のコロニー数に差がある例です。

24h 時点では発色が薄く、48h と比較して約 30%のコロニー数です。このような場合は、48h で判定を行って下さい。



【本件に関するお問い合わせ先】 JNC株式会社 ライフケミカル推進室 担当:木村

TEL03-3243-6225 FAX03-3243-6219 E-mail r.kimura@jnc-corp.co.jp